

中小企業のローカルメディア活用

ローカルwebメディアが地元をアツくする



東大阪ローカルwebメディア
対談企画

週刊ひがしおおさか
編集長 前田 寛文氏

東大阪経済新聞
編集長 和田 京子氏

エンジェルストーリープラス
編集長 藤田 尊士氏

本特集ではローカルwebメディアを運営する3社にお集まりいただき、東大阪地域企業におけるローカルwebメディアの活用方法や情報発信における効果についてお話しいただきました。

東大阪のローカルwebメディア それぞれの特徴と地域の特質について

司会 本日はお集まりいただき、ありがとうございます。はじめに自己紹介を兼ねて各メディアの特徴を教えてください。

前田 「週刊ひがしおおさか」は東大阪を遊ぶニュースサイトとして、遊び心を忘れずに他のメディアでは絶対にやらないような企画が突然始まりました。ラクビー関連の記事にも力を入れています。

藤田 「エンジェルストーリープラス」は街の不動産屋が運営するメディアとして、住みよい東大阪をアピールするために、地域のお店や公園、イベント、くらしの知識を紹介しています。

和田 「東大阪経済新聞」は、みん経、ネットワークの1支局として、東大阪のハッピーニュースをお届けしています。ファミリーニュースやLINEニュースなどにも記事提供をしていますので、知らないうちに弊社の記事を見てくださっている方がいらっしゃるかもしれません。

司会 他地域と比較して東大阪地域のローカルメディアの特徴などはありますか？

和田 とにかく数が多いです。我々のようなwebサイトのローカルメディアからローカル新聞社、YouTuberやインスタグラマーなど

様々な媒体を含めると、大阪府内でもローカルメディアが最も盛んな地域ですね。

前田 おそらくフリーペーパーの「情報誌ほど」が成功した地域としてローカルメディアの文化が根付いているんじゃないでしょうか。当時は僕もよく見てました。

和田 コロナ禍は生活様式をガラッと変えてしまいましたが、東大阪ローカルwebメディアの黎明期となりましたね。

藤田 弊社もそのタイミングで冊子からwebに切り替えましたし…。新しいメディアが生まれては消えを繰り返す中で、「週ひが」さんは17年、「東大阪経済新聞」さんは10年目を迎える東大阪ローカルwebメディアの2大看板です。

前田 いやいや、新進気鋭の「エンジェルストーリープラス」さんこそ、更新頻度が非常に高く、特に100カ所以上の公園情報を掲載しているのはすごいです。市内に公園がこんなにもあるというのは驚きです。

藤田 ありがとうございます。公園が多いというのはそれだけ住みやすい街ということですからね。

和田 お店地まで足をのびるのが分かった事しか書

前田 そこ

この続きは会員事業所のみご覧いただけます